

# NO WAR 憲法じゅうりんのイラク特措法反対

## イラクへの 自衛隊派兵を許すな

### 無法なイラク戦争を正当化する暴挙

政府・与党は、自衛隊をイラクに派兵するイラク特措法を成立させようとしています。

しかし、この法案は、無法なイラク戦争を国連が認めた戦争であるかのように正当化し、自衛隊に米英の軍事占領の手伝いをさせる悪法です。イラク国民の自主的な復興の道に反するものです。

日本は戦後はじめて、戦闘地域に自衛隊の陸上部隊を

派兵することになります。米軍司令官も「イラク全土が戦闘地域だ」(6月12日)とのべています。こんな状態のもとで、自衛隊を派遣したなら、自衛隊が米英軍とともにイラク国民に銃口を向けたり、逆に狙われたりするかもしれません。

こうした計画は、武力の行使や海外での交戦権を禁止した憲法に違反するもので、キッパリ廃案にすべきです。

## 全土が戦闘地域 自衛隊が武器・弾薬も輸送

### 米英で大問題に 崩れた「戦争の根拠」

米英がイラク攻撃の口実にしたのが、大量破壊兵器。イラクを占領して2ヵ月たっても、発見されず、戦争の口実つくりのため「情報」操作したのではないかと大問題になっています。議会で証人喚問(英)、公聴会(米)も開かれます。

◆「知りながらウソをついていたならブレア首相は辞任すべきだ」

(ヒーリー英元蔵相)

◆「国家安全保障秘密情報データを操作あるいは意図的に不正使用することは、もし証明されれば、合衆国憲法の大統領弾劾条項にいう『重罪』となるだろう」

(ジョン・ディーン元米大統領法律顧問)

武器を使ってもいいぞ!



有事法制は許さない! 運動推進連絡センター  
☎03-5842-5630